

～認知症に地域で寄り添う～

認知症の理解を深める講座

自分が認知症になった時、受け止められるだろうか？

近くにいる人が認知症になったとき、どのように関わればよいのだろうか？

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるために、自分たちにできることを一緒に考えてみましょう。



講師の田中さんには、
実生活で認知症のお母
さんをもつ娘の視点でお
話していただきます。

おいしいコーヒーを
飲みながらお話しま
せんか？
(コーヒー代300円)

第1回

第2回

「認知症について知ろう」

「当事者や支援者の声を聴こう」

とき 10月19日(土)

～認知症カフェin中央CC～

とき 11月16日(土)

10:00～11:45

10:00～11:45

《内容》

《内容》

- ・「認知症」とは
キャラバンメイト 田中 薫さん
(広島県認知症介護指導者)
- ・廿日市地区に住む介護家族の声を聴く
- ・相談窓口の紹介

- ・廿日市駅北のコーヒー店(オムバス ロースターズ・キョー)
で働く当事者や経営者の声を聴く
- 希望者のみ(11:45～12:15)
- ・スマホで脳の健康セルフチェック

ところ 中央市民センター 大研修室

定員 20人程度

参加料 第1回：無料 第2回：300円(ｺｰﾋｰ代)

申込み 10月11日(金)までに、中央市民センターまで
(平日：9時～17時)

電話0829(20)1266 FAX0829(32)1257

共催 中央市民センター、地域包括ケア推進課、地域包括支援センターはつかいち東部

二次元コードからの
お申し込みはこちら

